

事務事業名		集会所周辺住民交流事業(佐野地区)					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	生涯学習部	担当課	生涯学習課
	政策	1 人権を尊重した市民参加によるまちづくり					担当係	人権教育係	担当課長名	小曾根治夫	
	施策	2 個々の人権を尊重する地域社会の形成と男女共同参画社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 人権意識の高揚					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	14358	一般	10	4	1	集会所周辺住民交流事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H13年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市同和対策集会所条例、施行規則					
					市単独事業・国県補助事業		市単独事業				
					任意的事業・義務的事業		任意的事業				
				実施方法		直営					
				事業分類		講座・教室・イベント等開催事業					
				リーディングプロジェクト		該当なし					
				市長マニフェスト		該当なし					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
・対象地域の高齢者世帯を対象に、「ほほえみサービス事業」を行う。 ・地域保育園児との交流 ・民生委員及び集会所利用者(ボランティア)による手作りの昼食の無料提供 ・保健師による健康診断 ・人権学習講師によるゲームや講話	左記の事業内容を佐野地区の5集会所において、年1回実施している。						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	参加人数	人	75	68	70	70	70
	民生委員及び集会所利用者(ボランティア)	人	32	28	25	25	25
	開催回数	回	5	5	5	5	5

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

地域の高齢者	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	集会所事業に関わる高齢者	人	115	111	100	100	100

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

地域の高齢者が孤立せず、健康で生きがいを 持って生活できるようにする。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	事業への参加率	%	71.3	61.3	70	70	70

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

日常生活において、人権を意識している。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	人権講演会参加者で「日頃、人権を意識しながら生活している」と回答した人の割合	%	90.4	93.6	92.0	93.0	93.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	90		101		113		113		113	
	事業費計(A)	千円	90		101		113		113		113	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報償費	54	報償費	61	報償費	68	報償費	68	報償費	68
			消耗品費	36	消耗品費	40	食糧費	45	食糧費	45	食糧費	45
人件費	人	5		5		5		5		5		
のべ業務時間	時間	250		250		250		250		250		
人件費計(B)	千円	973		985		985		985		985		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,063		1,086		1,098		1,098		1,098		

事務事業名	集会所周辺住民交流事業(佐野地区)	担当部	生涯学習部	担当課	生涯学習課	担当係	人権教育係
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成13年度に住民の要望により開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	平成14年3月、同和対策事業特別措置法が失効。独居高齢者・高齢者世帯が増加傾向のある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	毎年楽しみにしているので継続して実施していただきたい。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 地域の世代間交流により参加者だれもが連帯感を得ることができる。地域の誰もがいきいきと生活できることに貢献している。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
有効性 評価	市が行わなければならない	理由・改善案 この事業は市が主体性をもってを行うべきものである。市民団体委託には相当な委託経費が掛かるものと予想される。仮に委託しても市がすべての責任を負わなければならない。独居高齢者を社会から孤立させないことは市の重要課題である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 高齢者世帯が増加し、地域の人のつながりが少なくなっている現在、実施するのは妥当である。
効率性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
公平性 評価	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名 事務事業の統合連携はできない。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 削減する余地はない。
総合 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求めない	理由・改善案 集会所周辺の高齢者を対象としており、受益者負担を求めるとは妥当でない。
⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
独居高齢者世帯の福祉を充実することが求められている。他の事業と重複する場合には、休止してもよいと考えられる。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			